令和7年度

3月　えんだより

広陵町立広陵北かぐやこども園

〈ねらい〉

0歳児

〇心地良い雰囲気の中で安心して過ごせるようにする。
〇春の自然を感じながら、戸外で身体を動かして遊ぶ。

1歳児

〇のびのびと体を動かして遊ぶ心地良さが感じられるようにする。
〇保育者や友達と関わる中で、自分の気持ちを表現する。

2歳児

〇朝夕の気温差に留意し、快適に過ごせるようにする。
〇身の回りの事を自分で出来る喜びを感じる。
〇友達と関わりながらごっこ遊びや好きな遊びを楽しむ。

3歳児

〇友達との関わりの中で、優しさや感謝の気持ちを大切にしようとする。
〇進級することを楽しみにし、期待をもって過ごす。
〇春の自然の変化に気付き興味や関心をもつ。

4歳児

〇進級への期待や喜びを感じ、自信をもって活動に取り組もうとする。
〇異年齢児とのつながりをもち、関わって遊ぶことを楽しむ。
〇季節の変化に気づき、春の訪れに興味や関心をもつ。

5歳児

〇周りの人への感謝の気持ちをもち、自分なりの言葉や行動で伝えようとする。
〇活動の流れを知り、意欲をもって取り組む中で、できた喜びや充実感を味わう。
〇友達と互いの良さを認め合いながら自信をもち、就学への期待を抱く。

《3 月行事予定》

日	曜	行事・その他	日	曜	行事・その他
1	日		16	月	1 号給食最終日
2	月	身体測定（4・5 歳児）	17	火	
3	火	ひなまつり会	18	水	卒園式
4	水	マジックショー	19	木	
5	木	誕生日会・お別れ会	20	金	春分の日
6	金	英語遊び･身体測定（0～2 歳児）	21	土	
7	土		22	日	
8	日		23	月	
9	月	身体測定（3 歳児）	24	火	修了式
10	火	英語遊び　用品販売	25	水	
11	水	卒園式予行	26	木	
12	木	避難訓練	27	金	
13	金		28	土	
14	土		29	日	
15	日		30	月	
			31	火	

家庭連絡

☆ひな祭り会について（3日）
幼児は、集会をして雛人形を囲み、歌ったり紙芝居を見たりして健やかな成長を願う会を行います。

☆用品販売について（10日）
制服、用品を注文されている方は、申し込み用紙ごとに代金を準備していただき、11時～12時か16時～17時の間にお越しください。業者の方に代金引き替えの上、お受け取りください。都合が悪く時間内に来られないときは、その旨担任までお知らせください。

☆卒園式について（18日）
5歳児保護者の皆様には先日コドモンにてご案内させていただきました。
卒園式は5歳児のみ参加です。他学年の子どもたちは通常保育をいたします。

☆修了式について（24日）
3･4歳児で令和7年度の修了式を行います。1号認定（さくら）の方は10時30分降園となりますので、お迎えの時間を間違わないようにお願いします。

☆令和8年度の保育開始について
4月1日（水）より2号認定（こすもす）の進級児は保育を開始します。なお、始業式（8日）から新学年のクラスがスタートしますので、それまでは従来通りのクラスで保育を行います。1号認定の進級児は、8日の始業式より登園してください。（降園時間は10時30分となりますのでお迎えをお願いします。）

☆3 月の諸費は2月分と一緒に引き落としさせていただいているのでありません。

＜育てたいこどもの姿＞

0 歳児

厳しい寒さも和らぎ始め、春の陽気を感じられるようになり、いよいよ今年度も残すところ1ヶ月となりました。入園してから、心も身体もそれぞれのペースで大きく成長した姿に喜びを感じています。簡単な言葉や指差しなどで思いを伝え、保育者に気持ちを受け止めてもらうことに安心して生活しています。今月もゆったりと関わりながら、生活の流れを調整していきたいと思います。また、一人一人が安心して過ごせるように心地良い雰囲気の中、過ごしていけるようにしたいと思います。

寒い日には室内で、「サンサン体操」や「ピカピカブー」などの体操をみんなで楽しみました。元気に声を出して身体を動かして楽しんでいたので、3月の暖かい日には積極的に戸外へ出て、探索活動を楽しんだり散歩に出かけたりして、春の草花や虫などに興味がもてるように関わっていきたいと思います。

1歳児

少しずつ春の気配が感じられる季節になりました。
今年度も残りわずかですが、この一年でたくさんの「できた!!」が増え、心も身体も、ぐんと大きくなりました。今月も一日一日を大切にしながら、楽しい時間を過ごしていきたいと思います。

子ども同士で「一緒につくろう」「いいよ」など遊びの中で、声をかけ合う姿も見られ、簡単な言葉で自分の思いを伝えたり、保育者を介して伝えようとしたりしています。まだまだ、うまく表現が出来ない時もありますが、友達同士で関わる楽しさを感じられるように思いを代弁したり、補足したりしていきたいと思います。また、ダンスや体操などリズムに合わせて身体を動かして楽しんだり、園外に散歩に出かけたりして季節の移り変わりに気付いていけるような機会をつくっていきたいと思います。

2歳児

日差しが少しずつ春の温かさを帯びてきました。早いもので今年度もあと残り1ヶ月となりました。
2月は節分や生活発表会など様々な行事がありました。特に生活発表会で行ったペンギンのダンスが大好きで「今日はペンギンさんする？」と聞いてくれたり歌を歌ったりしていました。生活発表会は少し緊張していた様子でしたが「楽しかった！」と話をしてくれる子どもがたくさんいました。

進級当初はあどけなかった子どもたちも今では「自分でする！」と何でも一生懸命に取り組み、「服畳めたよ！」「靴履けたよ！」と嬉しそうに保育者に見せてくれます。その気持ちを大切にして身の回りのことに取り組めるように環境を整えていこうと思います。

また、「一緒に遊ぼう」と友達を誘い掛け一緒に楽しむ姿が多く見られるようになりました。園庭で転けてしまった友達に「大丈夫？」と声を掛ける優しい姿もあります。今月は進級に向けて、より友達と関わる楽しさを感じられるようにしていくとともに、安心して次の学年に繋げて行けるように一人一人と温かく関わっていこうと思います。

3 歳児

やわらかな春の気配が感じられる季節となりました。
生活発表会の活動を通して、友達と一緒に一つのことに取り組む楽しさや、やり遂げた達成感を味わうことが出来た子どもたちです。日々の活動の中では、思い通りにいかず悩んだり、恥ずかしさを感じたりする姿もありましたが、友達と励まし合いながら少しずつ自信をつけ、当日一人一人がいきいきと表現する姿が見られ、大きな成長を感じています。また、友達の頑張りを認め合ったり、拍手を送り合ったりする姿から、仲間と一緒に取り組む喜びも育まれてきたと感じています。

この一年で、進級当初に比べ身の回りのことを自分でしようとする姿が増えるとともに遊びの中でも、友達とイメージを共有したり、言葉で思いを伝えたりしながら関わる姿が多く見られるようになり、心も体も大きく成長したことを感じます。

もうすぐ進級を迎えます。「もうすぐ〇〇ぐみさんになるよ」と嬉しそうに話したり、年中組になることを楽しみにしたりする姿も見られ、期待がふくらんでいます。残りの日々も、一人一人の思いに寄り添いながら、自信や期待につなげていけるよう大切に過ごしていきたいと思います。

4 歳児

いよいよ3月がやってきました。年中組で過ごすのもあと少しとなりました。

先月の生活発表会では、一人一人が自分の力を発揮し、みんなで力を合わせることの楽しさを感じることができ、子ども達の顔は喜びにあふれていました。発表会が終わってからも「本番、楽しかったー!!」「また劇したい！」と笑顔いっぱいで、大きな成長を感じました。遊びや生活の中でも友達に自分の思いを積極的に伝えたり、友達と「こうしたらどうかな？」「うん！それ、いいなぁ」と話し合いをしながら遊びを進めようとしたりする姿があります。友達とのつながりがより一層深まり、クラスとしてのまとまりが感じられます。そんな子ども達の姿を大切に受け止め、残り少なくなった年中組での日々を楽しく過ごしていきたいと思います。

「もうすぐほし組かつき組さんになるなぁ！」「どっちになるかなぁ？」と進級する喜びを感じています。年長児と過ごす最後の月になるので、一緒に遊ぶ機会を通して楽しい思い出を作り、感謝の気持ちをもつとともに、更に進級への期待をふくらませていきたいです。

少しずつ日差しもやわらかくなり、みんなで植えたチューリップの芽も伸び、春の風を感じるようになってきました。戸外での遊びを楽しみ、春の訪れを体いっぱいに感じていきたいと思います。

5 歳児

少しずつ春の暖かさを感じる季節となりました。

先月は、こども園での最後の生活発表会がありました。緊張しながらも堂々と表現する姿に大きな成長を感じ、とても感動しました。劇遊びを重ねる中で「できるようになった」という実感を積み重ねてきたことが、自信につながったように思います。温かく見守っていただき、ありがとうございました。

体験入学や小学校との交流を終え、就学への期待も少しずつ高まっています。「〇〇色のランドセルやねん！」「お兄ちゃんと一緒に行くねんで～」など、友達同士で楽しそうに話す姿も見られます。期待だけでなく、不安な気持ちにも寄り添いながら、安心して次の一歩を踏み出せるよう関わっていきたいと思います。

また、友達や保育者との関わりの中で、「ありがとう」と言葉で伝えたり、進んでお手伝いをしようとしたりする姿も増えてきました。友達を思いやる気持ちが少しずつ育っていることを嬉しく感じています。これからも日々の積み重ねの中で、人と関わる喜びを感じながら、感謝の気持ちを大切にしていきたいと思います。残りの園生活では、友達と支え合いながら充実した時間を過ごし、一人一人が笑顔で締めくくれるよう、丁寧に寄り添っていきたいと思います。